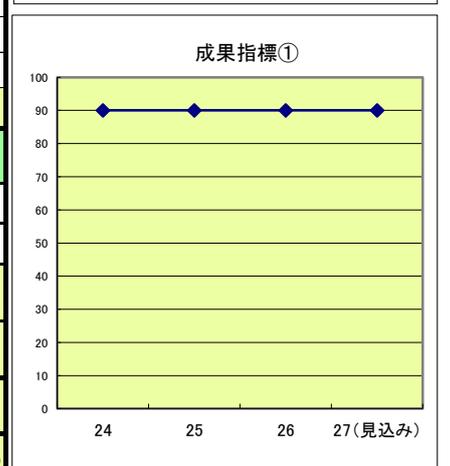
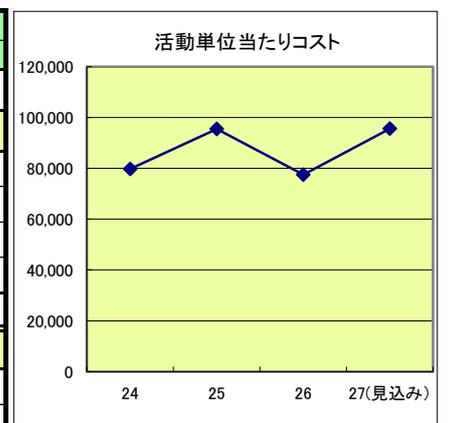


平成 27 年度 事務事業評価シート (平成 26 年度実施事業)

整理番号 教育学01

事務事業名			肢体不自由児療育センター事業		予 算 科 目	会計	1	一般会計	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち			款	10	教育費	
	施策(節)	4	障害者福祉			項	2	小学校費	
	施策の方向	(3)	障害者の雇用・就業機会の拡充と障害児の育成環境の充実			目	1	学校管理費	
関連する計画等					事業	14	肢体不自由児療育センター		
					作成部署	学校教育室学校教育課			
					(連絡先)	072 - 958 - 1111 内線 4150			
事業の概要(目的・内容)			市内在住の肢体不自由児をはじめ、障害のある児童・生徒に対して、円滑な就学と教育の実施に努め、教育の機会均等を図る。 西浦小学校、峰塚中学校をセンター校と位置付け介助員を配置する。週1回、機能訓練士を派遣する。児童生徒の下校時のスクールバスを運行する。市内支援学級の交流行事の充実を図る。						
根拠法令等			児童の権利に関する条約・教育基本法・学校教育法・学校教育法施行規則						
事業期間			<input checked="" type="checkbox"/> 10年以上 <input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 <input type="checkbox"/> 5年未満(平成 年度開始)						
事業開始時からの状況変化			支援教育の導入が行われ、より広範囲で専門的な指導を行うことが求められている。						
実施手法			<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先			<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称()			委託内容			
			<input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他						

区 分		24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込み)
事業費【1】	(千円)	8,638	11,027	10,326	10,979
人件費【2】	(千円)	2,527	3,295	2,618	2,696
職員数	正規職員	0.34 人	0.45 人	0.35 人	0.35 人
	再任用職員	0.05 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員・非常勤職員	0.04 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人
超過勤務(参考)	(時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費【(1)+(2)】【A】	(千円)	11,165	14,322	12,944	13,675
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0
	府支出金	(千円)	0	0	0
	市債	(千円)	0	0	0
	その他(使用料・手数料等)	(千円)	0	0	0
一般財源【B】	(千円)	11,165	14,322	12,944	13,675
活動指標(事業の活動実績)【C】	単位	24年度	25年度	26年度	27年度(見込み)
① 介助員一人あたり出動日数	日	140	150	167	143
② 訓練士出動日数	日	75	97	100	100
活動単位当たりコスト (【A】÷【C】①)		79,750 円	95,480 円	77,509 円	95,632 円
活動単位当たり一般財源額 (【B】÷【C】①)		79,750 円	95,480 円	77,509 円	95,632 円
市民1人当たりコスト (【A】÷人口)		95 円	123 円	112 円	119 円
一般財源【B】の推移(前年度比)			28.3 %	▲ 9.6 %	5.7 %
※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ)		<input checked="" type="checkbox"/> 1. 制度改正・事業の見直しなど <input type="checkbox"/> 2. 左記1によらない対象件数などの増減			
		<input type="checkbox"/> 3. 物価・賃金水準などの変動 <input type="checkbox"/> 4. 国庫支出金など特定財源の増減			
※該当項目すべてに		<input type="checkbox"/> 5. その他()			



成果指標(事業の達成度を測る指標)	指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	①	指標1 センター校の教育満足度	目標	90	90	90
	(式又は説明) 肯定回答÷全児童生徒数×100	実績	90	90	90	90
②		目標				
	(式又は説明)	実績				

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有
○					○					

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
		妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	<input checked="" type="checkbox"/>	
妥当性	市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
妥当性	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
妥当性	事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>事業内容のうち、支援員については他市に比べて人数が少なく、支援を要する子どもへのケアを考慮すると増員の必要がある。</p> <p>また、肢体不自由児の送迎バスの運転手については、民間委託する方が、効率的かつ危機管理的にも適切であるが、コストは上がると思われる</p>
	使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業や市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者懇談会を定期的実施している。
有効性	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高い満足度を得ている。
達成度	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高い満足度を得ている。

担当部局評価	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <small>（概ね現行どおり継続して実施） （実施方法の改善を検討する） （事業規模の縮小を検討する） （廃止・休止を検討する）</small>
	今後に向けて（取組方針・具体的な改善改革案など）	
	支援教育体制整備を推進する中で、必要不可欠な事業である。事業の進行管理に努めるとともに、一層円滑な肢体不自由児の支援の充実を図っていく。	

行革本部評価	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	評価理由・意見 一般財源の伸びは、支援学級在籍児童生徒数の増加やスクールバス運行費の高騰等によるもので、やむを得ないものである。 今後は、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の施行や近隣市町村の動向を踏まえつつ、事業を進めること。
--------	------	--	---